

# 感染症対策を踏まえた

# 避難所開設訓練

■ 問い合わせ 総務課庶務係 内線211

### 訓練内容

- ① 避難所開設訓練
- ② 避難者受付訓練
- ③ 避難所用物資等組立・設置  
および会場設営訓練
- ④ 避難者救急搬送訓練
- ⑤ 情報収集訓練
- ⑥ 避難所撤収訓練
- ⑦ 消防団福島北防災広場設営  
訓練

### 1 避難所開設訓練



施設を開錠し、安全確認を実施後、受付設営・看板設置



段ボールベッド組立訓練

### 2 避難者受付訓練



消毒・検温後、体温に異常がなければ受付へ案内



発熱が確認された避難者と要配慮者をそれぞれ専用スペースへ誘導



受付で避難者カードを記入・提出し、避難所内へ移動

### 4 避難者救急搬送訓練



避難者が体調不良を訴えた場合を想定。保健師が健康確認し、甘楽分署へ救急搬送を依頼

### 5 情報収集訓練



災害情報を収集するため、テレビとラジオの設置方法を確認

### 6 避難所撤収訓練



避難所で使用した物資や備品などを片付け、避難所を閉鎖

### 3 避難所用物資等組立・設置および会場設営訓練



簡易トイレの組み立て方法を確認



段ボール間仕切りの組み立てを体験



感染症対策を意識し、会場レイアウトを決定



大型送風機の操作を確認

### 7 消防団福島北防災広場設営訓練

福島北防災広場では地元消防団による仮設トイレ・かまどベンチの設営が行われました



マンホールの上に簡易トイレを設置



公園のベンチを組み替え、炊き出し用かまどを設営

## 避難所での手順を確認

避難所開設訓練が11月29日、福島小学校体育館と福島北防災広場で行われました。

この訓練は、いつ発生するかわからない大地震などの災害に備え、災害時における避難所の開設から運営までの流れを理解し、段ボールベッドや簡易トイレなどの避難所備品の設置方法についてノウハウを身に付け、災害時に関係機関が協力し合い開設・運営できるようにすることを目的として実施されました。

新型コロナウイルス感染症の影響があるなかで被災したこと想定し、町議会議員、区長、区長代理(福島地区)、民生委員児童委員、消防団、町職員など約130人が参加して災害時の対応を確認しました。

茂原町長は講評で「いつ襲ってくるかわからない災害に対しては、皆さんの力を合わせて助け合ってください。コロナ禍のなかです。今後もマスクや手洗いで自分の身を守るよう重ねてお願いします」と話しました。

## 歳末夜間特別警戒を実施

消防団(山崎義仁団長)による「歳末夜間特別警戒」の出発式が12月1日に開かれました。

式には、茂原町長をはじめとする町三役や町議会議員が出席し、役場前庭に整列した各分団の代表者に対し、激励の言葉が送られました。式終了後、各部の団員は消防車で一斉に夜間警戒に出発しました。

警戒は、年末の1カ月間毎週実施され、空気が乾燥し火災が発生しやすいこの時期に無災害を願い、地域の皆さんが明るい新年を迎えられるよう巡視警戒や火災予防の広報活動を行いました。



激励を受け、町内の特別警戒に消防車が一斉出動